



うちのアイドル 125
松尾崇志さん 山川
光明(ミツアキ)くん
平成22年8月2日生まれ

あしば

発行所
福岡県建設労働組合
大牟田支部
〒836-0044
大牟田市古町3-2
TEL(53)1533 FAX(54)6830
発行・編集者 矢野 誠

秋の拡大月間スタート!! 仕事とくらしを守る運動で増勢へ



本部大会議長に選出された江崎敏さん(松原分会長・右)



安島副支部長

本部大会で発言
9月5〜6日、県本部第56回定期大会が原鶴で開催され福建労全体で244人が集まり、大牟田支部からは16人で参加しました。大会議長には、松原分会長の江崎敏さんと田川支部の佐々木さんが選出され、2日間にわたる大会をスムーズに進めました。代議員の発言では、橘分会の藤井分会長が



藤井分会長

ら仕事おこしについて「街角ウオッチング」を行い小規模工事登録

山川分会が団結大賞

9月12日、支部会館2階ホールで第45回定期大会を開催しました。代議員58人(出席率85%)、評議員2人、傍聴1人、執行部26人、書記2人、来賓5人の計94人の参加でした。議長に船津分会の三

宅俊之さんと、松原分会の江崎敏さんの2人を選出し、議事を進めました。運動経過と方針、決算予算とも満場一致で可決採択されました。この1年、①組合員拡大、②組合費の当月分納入、③集会・会議出席状況、④署名・ハガキ要請の取り組み等

仲間の紹介をお願いします

大会では、国民生活を切り捨てる政治によって、私たちの仕事は激減し、厳しい状況であると報告されました。そして、こうした状況を変えていくには、政治を変えていくことが必要なこと、さらに多くの仲間を組合に加入させ団結してたたかっていくことが確認されました。

現在1050人の組織ですが、来年6月末までに1050人の拡大を目標にし、分会ごとの目標を決めました。10月14日からの秋の拡大月間ではその30%達成をめざし全組合員一丸となって取り組みます。仕事と暮らしを守るため、未加入者の紹介と加入の呼びかけをお願いします。

分会	目標	松原	田隈	山川
勝立	2	2	3	2
米生	2	2	2	3
延命	1	2	3	4
船津	2	2	2	合計 40

秋の拡大月間(11月30日まで)の分会別目標



仕事とくらしを守る運動方針を確認した支部定期大会

の課題で、優秀な成績をおさめた山川分会に団結大賞、松原・歴木

A分会には団結賞がお知らせしました。終了後は、懇談会を開催。

▼今年はこの大牟田で「総資本と総労働」として闘われた、「三池と安保」から50年の節目の年です。この月末に福建労会館で三池闘争50年記念行事を開催します。この行事を企画・準備する中で、当時小学4年で三池の子として炭鉱社宅に住んでいた、父が指名解雇され全国の仲間の支援を得て闘う姿や沢山の起動隊員が社宅に常駐していたことを走馬灯のように思い出しました。三池闘争を闘った父も三池の主婦の会として一緒に闘った母も他界してしまいました。この三池の闘いを受け継ぎ、「労働者は分裂したらいかん」「団結せんといかん」という言葉が脳裏にしっかりと突き刺さっています。

むしゅうろう

▼大地 宝館 太陰館 シネマセンター、富平館 名画座、大牟田 東映、銀座 セントラル、新世界 旭館、グランド、中央劇場 中座、これが昭和32年当時の大牟田にあった映画館です。映画料金が80円、うどん20円、煙草のひかり30円。そして、塗装工の賃金が1日200円、と記載してあります。いまアスベスト疾患で闘病生活を送っている組合員さんより、労災申請をおこなうために見せていただいた当時の小遣い帳です。それにしても良くぞ保管されていました。その仲間は、いまも日記帳を書かれています。言っても無く、この小遣い帳と日記帳が労災申請の職歴を表す立派な原始記録としてためになったことは言うまでもありません。